

平成 2 1 年度組織目標年度末評価

所属名：森林センター  
 実施日：平成22年 3 月 2 3 日

総合的な評価

森林・林業に関する調査研究においては研究の成果を業務報告会、センター研修を通じて公表することでその成果を普及に結びつけることができた。また、森林・林業に関する普及技術の推進については、森林・林業に係る各方面からの依頼に対して積極的に対応することで、目標を達成することができた。

地域に根ざした研究・普及業務の推進

組織目標：年度末評価項目

組 織 目 標	目標達成に向けての手段・方策	平成 2 1 年度目標値	年度末での進捗状況	年度末の 評価	次年度の対応方針
森林・林業に関する 調査研究	森林センターで実施した研究課題 について、下記のとおり公表の予定 森林センター業務報告会 2 件 学会発表 1 件 学会誌等への投稿 2 件  試験研究は、その成果を普及行政に 還元することを目的としていること から、研究成果については普及指導 を通じて活用するとともに県内外に 広く公表している。	県内の森林・林業が抱 える課題について研究 を進めており、その成 果についてセンター業 務報告、学会発表等で 公表する。  研究成果発表件数 5 件	研究成果発表件数 6 件  (内訳) 森林センターの研究 課題成果について業務 報告会で発表 3 件 日本木材学会での発 表 1 件 学会誌等への投稿 2 件		引き続き積極的に研究成果 を発表する。 次年度組織目標とする。
森林・林業に関する普 及指導	出先機関等の協力を得ながら次の事 業を実施した。 森林所有者、森林組合等を対象に 行う森林・林業の技術指導 一般県民を対象に、森林・林業に 係る技術・情報等の普及指導 団体等を対象とした森林環境学習 の指導	森林・林業に関する普 及指導回数100回	森林・林業に関する普 及指導回数101回		引き続き森林・林業に関す る普及指導に力を入れたい。 次年度組織目標とする。